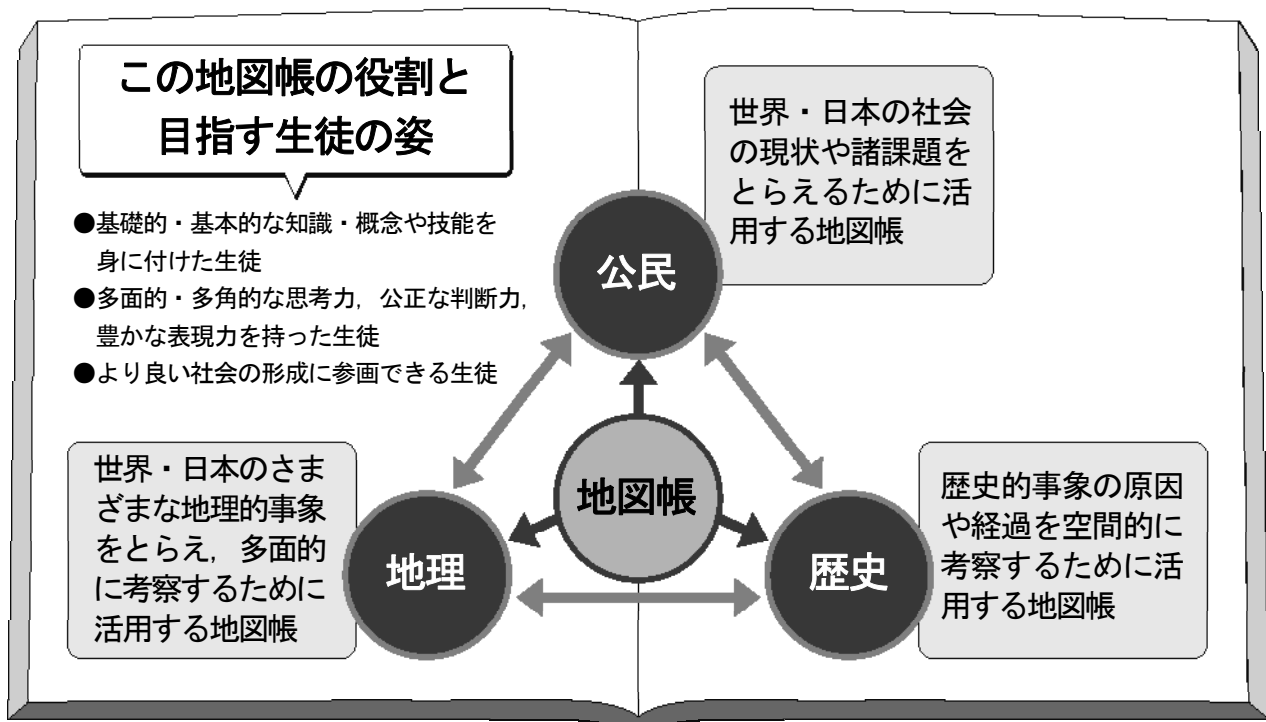


編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-93	中学校	社会	地図	第1～3学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
2 東書	地図 723	新編 新しい社会 地図		

1. 編修の趣旨及び留意点



1. 社会科の3分野の学習に, 地図帳を効果的に活用することで, 教育基本法に定められた教育の目的である, 「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質」の育成を目指し, 以下の点に留意しました。

- ①社会科の基礎的・基本的な知識や概念, 技能を確実に習得し, 「確かな学力」を身に付けられるように, 社会に対する関心を高め, 社会の在り方や課題を把握するための地図や図表を豊富に掲載するように配慮しました。
- ②多面的な思考力, 公正な判断力, 豊かな表現力を身に付けられるように, 我が国や世界が抱える諸課題について考察し, 解決の方法を考える力を育成するため, 資料を読み取る視点を適切に提示するように配慮しました。
- ③主体的に社会に参画する意識や態度を養えるように, 具体的に社会参画をしている人の姿や, 防災・安全といったこれからの日本について考えるための資料を豊富に掲載するように配慮しました。

2. 社会科の3分野の学習に資するように, それぞれ以下の点に留意しました。

- ①**地理的分野の学習** 地理的分野の学習の流れに合わせて, 教科書の内容を補完したり, 教科書の資料との関連性を高めたりすることで, 地理的事象のより深い理解や多面的・多角的な考察を促すことができるように配慮しました。
- ②**歴史的分野の学習** 歴史的事象を中心に据えた資料や, 時間的経過を示した資料を取り上げ, 歴史的事象の原因や経過を空間的に考察できるように配慮しました。
- ③**公民的分野の学習** 環境問題や世界の結び付きなど, 公民的分野の学習で取り上げられるテーマの資料を掲載し, 社会の現状や諸課題を空間的にとらえられるように配慮しました。

2. 編修の基本方針

■ 編集方針①…中学校社会科の基礎・基本の定着をサポートする地図帳

- ・社会科の教科書の内容との連携を図り、教科書の本文や資料を補完したり、より深めたりする資料を豊富に取り上げることで、地理的分野をはじめ、歴史的分野、公的分野の授業での活用度を高め、中学校社会科で習得すべき事項の定着を図れるように工夫しました。
- ・「世界」と「日本」とに大きく分け、それぞれ「一般図」、「全体の資料」、世界の各州・日本の各地方ごとの「基本資料」、「テーマ資料」で構成し、学習場面で使用する資料を明確にすることで、学習効果を高めました。

■ 編集方針②…見たい内容が探しやすい地図帳

- ・世界の州、日本の地方ごとに「基本資料」を設け、土地利用や断面図、降水量や人口密度など、教科書の情報を補完する資料を共通で掲載し、概観に必要な定番資料を参照しやすくしました。
- ・テーマごとに資料を検索できる「資料さくいん」を新設し、教科書での学習内容に適した資料が探しやすいうように工夫しました。

■ 編集方針③…今日的課題に対応した地図帳

- ・自然災害やエネルギーについての資料を豊富に掲載することで、東日本大震災後の防災・安全教育の充実に対応できるように配慮しました。
- ・「日本の周辺」の地図を巻末に掲載して参照しやすくするとともに、我が国の東西南北端や、排他的経済水域についても示すことで、我が国の領域について理解を深められるようにしました。
- ・近隣諸国と領土をめぐる問題を抱えている地域を写真も交えて示し、領域についての認識を深められるようにしました。

■ 編集方針④…見やすく読み取りやすい地図帳

- ・一般図を明るい色づかいにし、地図中に線で示される国境や鉄道などの情報を整理して文字情報を見やすくすることで、読み取りたい内容を探しやすくしました。
- ・一般図や主題図といった地図とともに、写真やグラフなどの資料を豊富に掲載し、さまざまな事象を具体的にイメージしやすくすることで、理解が深まるように配慮しました。
- ・明るい色づかいにした際に、紙面が光って見づらくなならないように、目に優しい用紙を使用しています。

3. 対照表

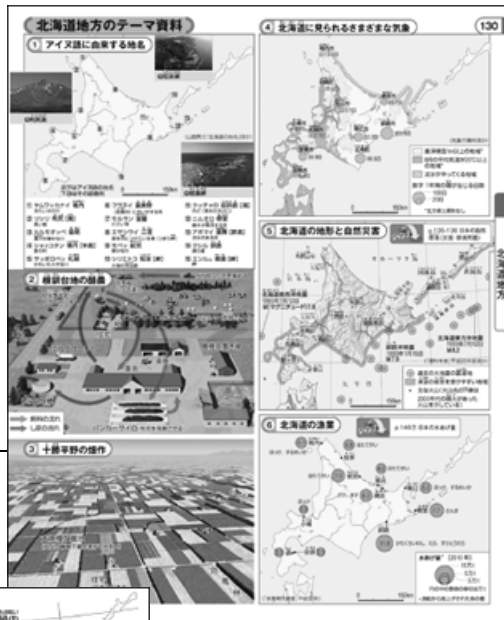
- 教育基本法第2条の各号に定められた教育の目標を実現するために、地図帳全体を通して、以下のような配慮をしています。

各部分に通ずる内容		
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
世界の各州・日本の各地方の基本資料	<p>・基本資料として、世界の各州、日本の各地方の概観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図のページを設け、基礎的・基本的な知識を確実に習得できるようにしました(第1号)。</p> <p>→ヨーロッパ州の基本資料(43ページ)</p> 	21-22, 43, 51, 59, 65, 71, 81, 89, 95, 104, 113, 117, 129ページ

世界の各州・日本の各地方のテーマ資料

・地理的分野の諸地域学習の学習テーマ、追究テーマに沿った学習をする際に活用できる資料を取り上げ、自らテーマに沿って考察し、理解を深められるようにしました(第2号)。

→北海道地方のテーマ資料(130ページ)



26-28, 31-32, 35-38, 44-46, 52-53, 60-63, 66, 72, 82, 90, 96-98, 105-106, 114-116, 118, 130 ページ

キャラクターの吹き出し(資料を読み取る視点の提示)



資料の読図のポイントや考察の視点を示したキャラクターの吹き出しを設けることで、資料についての理解を促し、考察を深められるようにしました(第1号)。

→日本の高速道路の発展と交通量(旅客と貨物)(152ページ③)

31, 37, 43, 44, 46, 82, 118, 131, 145, 152, 154 ページなど



↑ EU加盟国の拡大(45ページ①)

ジャンプ(関連資料の提示)

・関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて見ることを促し、学習に広がりを持たせられるようにしました(第2号)。

7, 9, 16, 17, 22, 31, 32, 35, 36, 43, 44, 45, 66, 82, 90 ページなど



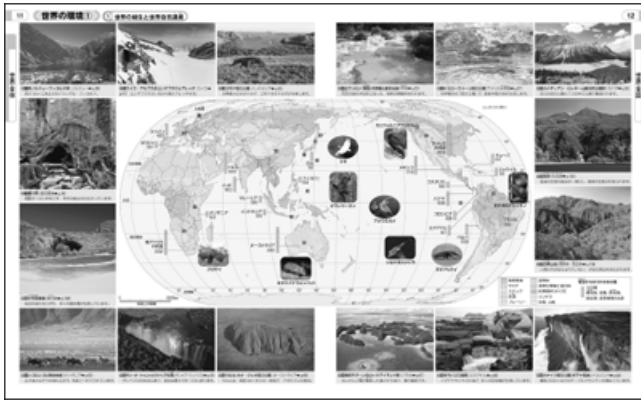
↑世界の国々の結び付き(153ページ③)

各部分での内容		
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
この地図帳の 地図記号・活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地図帳の構成要素を解説するとともに、具体的な活用例を示し、地図帳の使い方が確実に定着できるようにしました（第1号）。 	4-6 ページ
世界全体の地図・ 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の環境に関連した主題図のページを設け、地球環境の抱える課題やその解決に向けた取り組みに関する資料を取り上げ、自分たちの生活する地球への理解を深め、尊重する態度を養えるようにしました（第4号）。 ・世界における日本人の環境保全の取り組みを示した資料を取り上げることで、我が国が国際社会において果たしている役割を理解し、主体的な社会参画や職業への意識を高められるようにしました（第2号・第3号・第5号）。 	11-14 ページ 14 ページ
世界の各州の 地図・資料	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の一般図では、国名や主要な都市名、自然地名など基本的な情報を取り上げ、地域の特徴的な「注目したい記号」を示して、地域の特色をとらえやすくしました（第1号）。 ・地理的分野の教科書の図表との連携を図り、一つの事象を、異なる視点からとらえた資料や、異なる表現方法で示した資料を掲載し、多面的・多角的な考察ができるようにしました（第2号）。 ・南アメリカ州のテーマ資料では「開発と環境問題」を切り口にした資料を掲載し、世界に見られる課題を通して、環境保全の重要性を意識できるようにしました（第4号）。 	19-20, 23-24, 25, 29-30, 33-34 ページなど 世界の各州の資料 全体 66 ページ
日本の各地方の 地図・資料	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の一般図は全ての都道府県名、市町村名や主要な自然地名を掲載し、索引でも全市町村名を網羅することで、全国の市町村の位置をもれなく探せるようにしました（第1号）。 ・地理的分野の教科書の図表との連携を図り、一つの事象を、異なる視点からとらえた資料や、異なる表現方法で示した資料を掲載し、多面的・多角的な考察ができるようにしました（第2号）。 ・九州地方のテーマ資料は「環境問題・環境保全」を切り口にした資料を掲載し、生徒に問題意識を持たせ、環境保全に配慮する態度を養えるようにしました（第4号）。 ・近畿地方のテーマ資料は「歴史」、東北地方のテーマ資料は「生活・文化」を切り口にした資料を掲載し、我が国の歴史の中で育まれてきた伝統や文化が現在まで影響を与えていることが理解できるようにしました（第5号）。 	73-80, 83-88, 91-94 ページなど 日本の各地方の資料 全体 82 ページ 96-98, 118 ページ
日本全体の 地図・資料	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を取り巻く自然環境を示す資料とともに、日本に起こりやすい災害や過去の公害に関する資料を掲載し、日本の自然環境の特色を理解し、災害とどう向き合っていくかを考えられるようにしました（第4号）。 ・世界の主な世界文化遺産の写真とともに、日本の世界遺産を示した地図と写真を掲載し、我が国が世界に誇れる伝統や文化を理解できるようにしました（第5号）。 	135-136 ページ 155 ページ
巻末資料	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科の学習をする際に必要な、基本的な統計情報を豊富に掲載し、学習を補助し、深く考察できるようにしました（第1号・第2号）。 	156-164 ページ

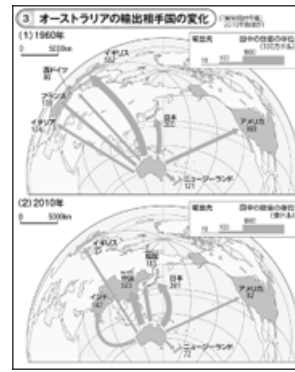


↑ この地図帳の地図記号 (4 ページ)

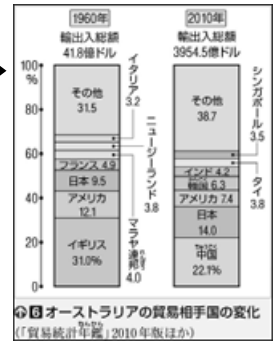
↑ この地図帳の活用方法 (5-6 ページ)



↑ 世界の環境① (世界全体の資料 11-12 ページ : 第 4 号)



↑ オーストラリアの輸出相手国の変化 (世界の各州の資料 72 ページ③ : 第 2 号)



↑ オーストラリアの貿易相手国の変化 (貿易統計年鑑(2010年版ほか))

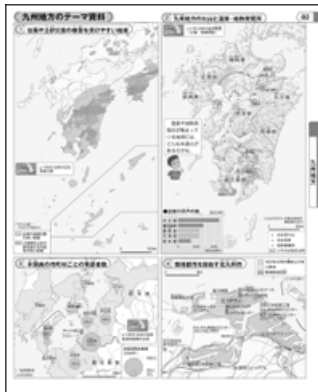
↑ 地理的分野教科書
107 ページ⑥
(オーストラリアの貿易相手国の変化を示した帯グラフ)

→ 中国・四国地方の
老年人口の割合
(日本の各地方の資料
90 ページ① : 第 2 号)

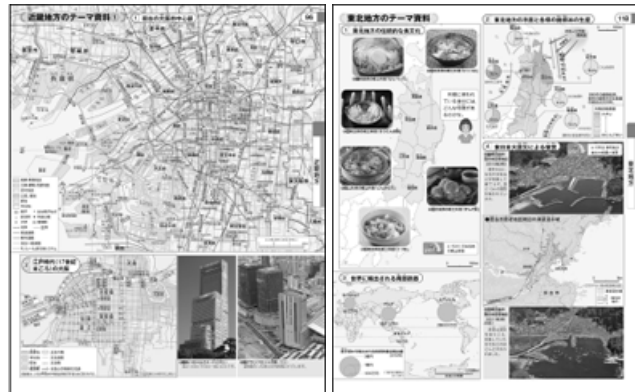


← 地理的分野教科書
198 ページ①
(中国・四国地方の
人口増減率の階級区分図)

→ 日本の各地方の資料
(第 4 号・第 5 号)



↑ 九州地方のテーマ資料 (82 ページ : 第 4 号)



↑ 近畿地方のテーマ資料① (左) と東北地方のテーマ資料 (96・118 ページ : 第 5 号)



← 日本の自然環境 (災害・環境問題)
(日本全体の資料 135-136 ページ : 第 4 号)

← 主な世界文化遺産
(日本全体の資料
155 ページ① : 第 5 号)

4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- **特別支援教育への対応** 主題図やグラフでは、カラーバリアフリーに配慮するとともに、読みとりやすいゴシック体の振り仮名を採用するなど、色覚特性がある生徒や、小さな文字が読みにくい生徒など、さまざまな生徒が無理なく安心して学習できるように配慮しました。
- **授業のしやすさへの配慮** 写真資料には見開きごとのまとまりで通し番号を付け、先生方が授業で指示しやすいように配慮しました。
- **環境への配慮** 再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮しました。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
26-93	中学校	社会	地図	第1～3学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
2 東書	地図 723	新編 新しい社会 地図		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

① 内容の程度・分量

①社会科の学習内容との連携

●社会科の学習内容に沿った資料を選定し、教科書と合わせて学習することで学習効果が高まるように配慮しました。

②各地域・テーマごとに資料をバランスよく掲載

●社会科の学習を深められるように、地図をはじめ、グラフ・写真などの資料をバランスよく掲載しています。特に、世界のアジア州、ヨーロッパ州、北アメリカ州など、授業で扱うことの多い地域については、資料を豊富に掲載しています。

●地理的分野の授業で扱いやすいように、教科書での諸地域学習のテーマに沿った補充資料を豊富に掲載しています。

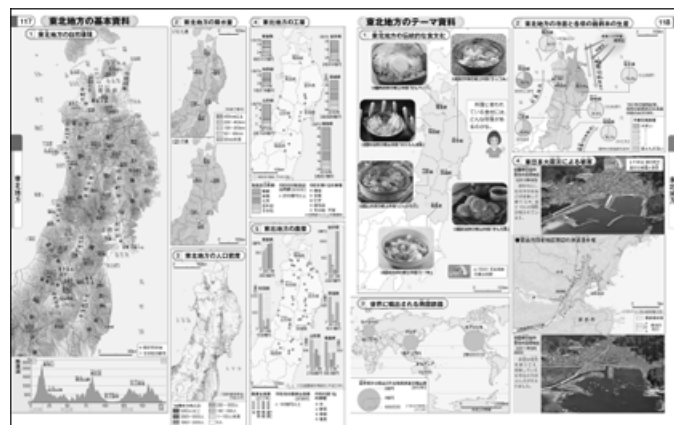
② 学習指導要領・今日的な諸課題への対応

①社会科の基礎的・基本的な知識・概念や技能の定着，思考力・判断力・表現力の育成をサポート

●地理的分野の世界・日本の諸地域の学習展開に沿った活用しやすい資料を選定し、学習の各段階で活用する資料を明確化することで、教科書での基礎的・基本的な知識・概念、技能の定着や、それを活用した思考力・判断力・表現力の育成を促せるようにしました。 **▶37-48, 64-66, 83-90, 99-106 ページなど**

地理的分野の諸地域学習と地図帳の資料の連携

地理的分野の展開		導入・概観の段階	学習を展開する段階	まとめの段階
地図帳で 活用する資料	一般図	○	○	○
	基本資料	○		○
	テーマ資料		○	○
	統計資料		○	○



↑東北地方の基本資料 (117 ページ)

↑東北地方テーマ資料 (118 ページ)

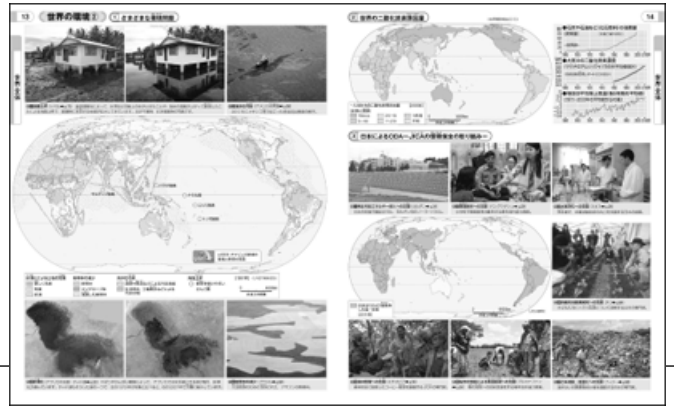
↑日本の都道府県の統計表(163-164 ページ①)

←東北地方の一般図 (119-121 ページ)

- 歴史的分野や公民的分野の教科書との連携を強め、古代の世界史学習で活用できる西アジア・環地中海の一般図、江戸時代の大阪の詳細図、環境問題、国際協力や防災・安全に関する資料などを掲載することで、歴史や公民の授業での活用度を高めました。

▶11-14, 33-34, 96-98, 135-136 ページなど

→世界の環境② (13-14 ページ)



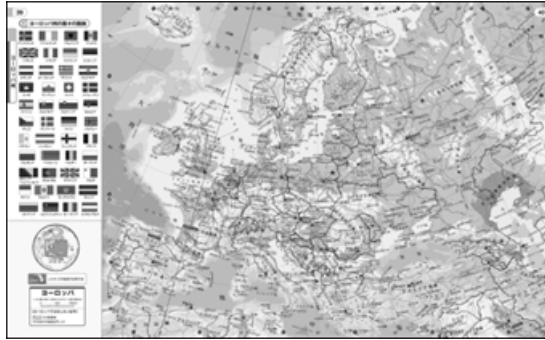
②学習効果が高まる

一般図の図取り

- 世界の一般図はすべての州を大きな縮尺で掲載しています。

▶19-20, 39-40, 49-50, 57-58, 64, 69-70 ページ

→ヨーロッパの一般図 (39-40 ページ)



→ヨーロッパ・アフリカの一般図 (49-50 ページ)

- 歴史的なつながりの深いヨーロッパ・アフリカの一般図など、地域的なつながりを重視したさまざまな図取りの一般図を掲載することで歴史や公民の学習にも活用できるようにしました。

▶33-34, 49-50 ページなど

- 日本の一般図は、縮尺を 100 万分の 1 に統一した等高段彩の地図を、中国・四国地方を分けた 8 地方区分で掲載し、土地の高低を正確にとらえられるようにしました。
- 土地利用によって色分けをした 50 万分の 1 拡大図では、全ての政令指定都市を網羅し、地域的な特色の理解を深められるようにしました。



↑中国地方の一般図 (83-84 ページ)

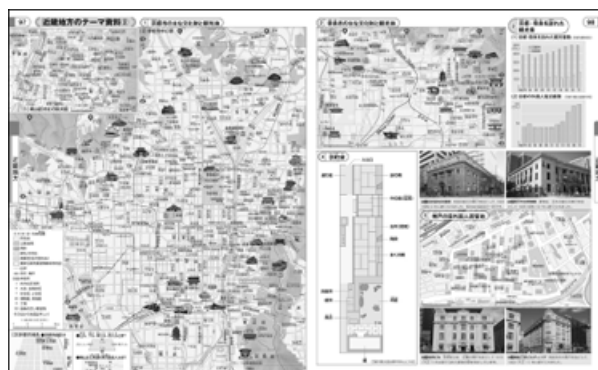


↑広島市・岡山市周辺の一般図 (87-88 ページ)

③我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める

- 郷土料理の写真や、世界遺産を取り上げた地図を掲載し、我が国の伝統や世界に誇れる文化財に触れられるようにするとともに、ご当地キャラクターを取り上げるなど、我が国の文化の理解に役立てられるようにしました。

▶11-12, 96-98, 118, 154, 155 ページ



↑近畿地方のテーマ資料② (97-98 ページ)



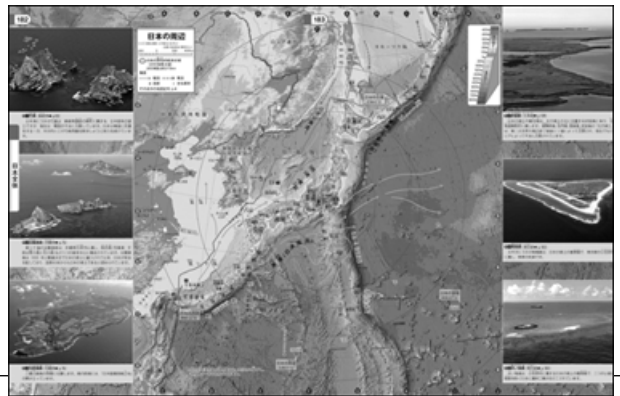
↑日本の生活と文化 (154 ページ)

- 「日本の周辺」の地図を巻末に掲載して参照しやすくするとともに、我が国の東西南北端や、排他的経済水域を示すことで、我が国の領域についての理解を深められるようにしました。

- 近隣諸国と領土をめぐる問題を抱えている地域を写真も交えて示し、領域についての認識を深められるようにしました。

▶182-183 ページ

→日本の周辺 (182-183 ページ)



④発達段階に応じた生徒の興味・関心を高める工夫

- 生徒にとって実際に触れる機会が少ない世界を中心に、写真を豊富に掲載し、地域のイメージを持ちやすくしました。

▶10-16, 27-28, 32, 35-36, 44, 46, 63 ページなど

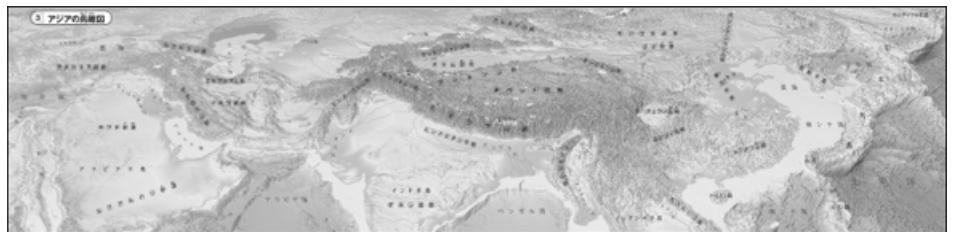
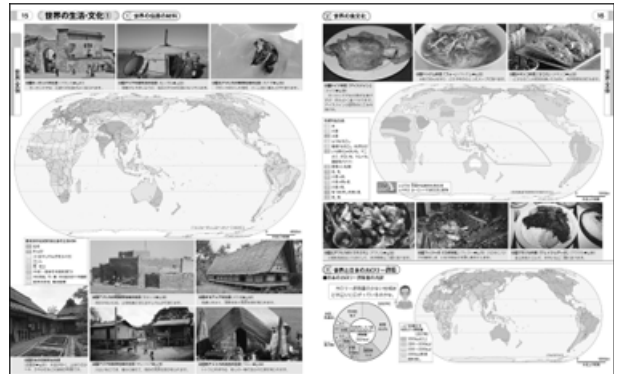
- 特に日本との結び付きの強いアジア、ヨーロッパ、北アメリカの各州には、見開きの鳥瞰図を掲載し、生徒が自然地形のイメージをとらえやすくしました。

▶21-22, 37-38, 61-62 ページ

- ご当地キャラクターや、オリンピック・サッカーワールドカップの開催国など、生徒の関心が高い身近なテーマの資料を取り上げました。

▶154-155 ページ

→世界の生活・文化① (15-16 ページ)



↑アジアの鳥瞰図 (21-22 ページ)

⑤地図の活用を促す工夫

- 巻頭に「この地図帳の地図記号・活用方法」を設け、地図帳の構成要素を解説するとともに、具体的な活用例を示し、地図帳の使い方を確実に定着できるようにしました。

▶4-6 ページ

- テーマごとに資料を検索できる「資料さくいん」を新設し、教科書の学習内容に適した資料が探しやすいように工夫しました。

▶178 ページ



↑この地図帳の地図記号 (4 ページ)

↑この地図帳の活用方法 (5-6 ページ)



↑資料さくいん (178 ページ)

⑥今日的課題への対応

- 環境問題や資源・エネルギーに関する資料を充実し、今日的課題の考察を深め、解決のためにできることを考えられるようにしました。

▶11-14, 139-142 ページなど

- 東日本大震災を踏まえ、防災・安全に関わる資料を豊富に掲載し、防災・安全に対する意識を高められるようにしました。

▶135-136 ページなど

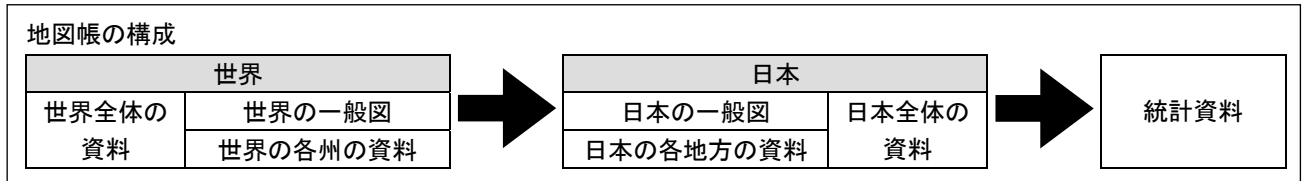
→135-136 ページ



3 構成・配列

①社会科の学習を意識した構成

- 地理的分野の教科書の構成に沿って、大きく「世界」と「日本」で構成しています。それぞれ、「一般図」と「全体の資料」と「各州・地方の資料」から成り、地理的分野の授業で活用することで、学習効果が高まるようにしました。



②一般図の配列の工夫

- 世界の一般図は、ユーラシア大陸から始まり、東から西の順に配列しています。随所に大陸・海洋を南北に大きくおさえた地図を設け、地球全体の姿をとらえやすくしました。 ▶19-20, 23-25, 29-30, 33-34, 39-42, 47-50, 54-58, 64, 67-70 ページ

4 印刷・造本

①生徒が使いやすい造本面の工夫

- 視覚的効果が高い幅広の判型(AB判)を用い、資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく印象的な紙面構成になるように工夫しています。また、使用している文字の大きさや書体は適切で、読みやすいものになっています。
- 製本は糸かがりですぐに使いやすく、造本は堅牢で、長期間の使用にも十分耐えうるものになっています。

②特別支援に関わる適切な配慮

- 図タイトルの内容、目的に応じて、適切な彩色や文字、記号で表現しています。また、一般図の市街地を黄色で示したり、国名・都道府県名の赤文字を白く縁取りしたりするなど、カラーバリエーションに配慮しています。

③用紙等の環境への配慮

- 明るい色づかいにした際に、紙面が光って見づらくなならないように、目に優しい用紙を使用しています。
- 印刷用のインキは、環境に配慮した植物油インキを使用しています。

2. 対照表

箇所	図書の構成・内容	学習指導要領の内容					
		地理的分野		歴史的分野		公民的分野	
		内容	取扱い	内容	取扱い	内容	取扱い
1-3	世界全図	(1)ア, (2)ア	(3)ア				
4-6	この地図帳の地図記号 ・活用方法	(1)	(2)ア				
7-8	世界の地形	(1)イ	(3)イ				
9-10	世界の気候	(1)イ	(3)イ				
11-14	世界の環境	(1)イ	(2)ウ	(6)		(4)ア, イ	
15-18	世界の生活・文化	(1)イ	(2)ウ, (3)イ	(5), (6)		(4)ア	(5)ア(エ)
19-20	ユーラシア・オーストラリア ・北極圏	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
21-22	アジア州の基本資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ), (エ)
23-24	東アジア	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
25	朝鮮半島	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
26-28	東アジアのテーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)イ, ウ	(6)		(4)ア	
29-30	東南アジア・南アジア	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
31-32	東南アジア・南アジアの テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)イ, ウ	(2), (6)		(4)ア	
33-34	西アジア・環地中海	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
35-36	西アジア・中央アジアの テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)イ, ウ	(6)		(4)ア	
37-38	ヨーロッパ州のテーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(5), (6)		(4)ア	

39-40	ヨーロッパ	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
41-42	ヨーロッパ中央	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
43-46	ヨーロッパ州の 基本・テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)イ, ウ	(5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ), (エ)
47-48	ロシア連邦	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
49-50	ヨーロッパ・アフリカ	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ), (エ)
51-53	アフリカ州の 基本・テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ), (エ)
54	環大西洋	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
55-56	南北アメリカ	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
57-58	アメリカ合衆国	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
59-63	北アメリカ州の 基本・テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(5), (6)		(4)ア	(5)ア(エ)
64	南アメリカ	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
65-66	南アメリカ州の 基本・テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)イ, ウ	(5), (6)		(4)ア	
67-68	環太平洋・環インド洋	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
69-70	オーストラリア・ニュージーランド	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
71-72	オセアニア州の基本・テーマ資料	(1)ウ, (2)イ	(2)ウ, (3)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	(5)ア(ウ)
73-75	日本全国	(2)ア	(2)ウ, (4)ア(ア), (ウ)	(2), (3), (4), (5), (6)			
76-80	九州地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
81-82	九州地方の基本・テーマ資料	(2)ウ	(2)ウ	(6)			
83-88	中国・四国地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
89-90	中国・四国地方の 基本・テーマ資料	(2)ウ	(2)ウ	(5)	(1)カ		
91-94	近畿地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)		(4)ア	
95-98	近畿地方の基本・テーマ資料	(2)ア	(2)ウ	(4), (5)	(1)ウ, カ		
99-103	中部地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)			
104-106	中部地方の基本・テーマ資料	(2)ウ	(2)ウ				
107-112	関東地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)			
113-116	関東地方の基本・テーマ資料	(2)ウ	(2)ウ	(6)	(1)カ	(4)ア	
117-118	東北地方の基本・テーマ資料	(2)ア	(2)ウ	(6)	(1)ウ, カ		
119-121	東北地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)			
122-128	北海道地方	(2)ウ	(2)ウ	(2), (3), (4), (5), (6)			
129-130	北海道地方の基本・テーマ資料	(2)ウ	(2)ウ	(5), (6)	(1)ウ, カ		
131-136	日本の自然環境	(2)イ	(2)ウ	(6)			
137-138	世界と日本の人口	(2)イ	(2)ウ	(6)		(1)ア	
139-142	世界と日本の資源・エネルギー	(2)イ	(2)ウ	(6)		(4)ア	
143-146	日本・世界の農林水産業	(2)イ	(2)ウ				
147-149	日本・世界の工業	(2)イ	(2)ウ	(6)			
150	世界と日本の貿易	(2)イ		(6)		(1)ア	
151-153	世界と日本の交通・通信網・結び付き	(2)イ		(6)		(1)ア	
154	日本の生活と文化	(2)ア, イ	(2)ウ	(6)	(1)ウ, カ		
155	世界の文化	(2)イ		(6)			
156-165	統計	(1)ウ, (2)ウ					
180	都道府県の産品と名所・お国自慢など	(2)	(2)ウ		(1)ウ, カ	(1)ア	
181	地形図の比較	(2)エ	(2)ウ, (3)エ				
182-183	日本の周辺	(2)ア	(2)ウ, (4)ア(ア), (ウ)	(5), (6)			(5)ア(イ)
184	都道府県の区分・旧国名	(2)	(2)ウ, (4)ア(イ)	(2), (3), (4), (5), (6)	(1)ウ, カ	(1)ア	